

# 二見北小学校区「スクールガード通信」

スクールガード二見北小学校区

## ～課題：SG高齢化をどう乗り切るか！～

まとめ

### 第4ブロック 明石市子どもの安全を守る地域連絡会議（2025.1.23）

（清水小、錦が丘小、魚住小、錦浦小、二見北小、二見小、二見西小：（司会進行 山野井校長）

#### 教育委員会 青少年教育担当

従来のオレンジキャップに代わる「オレンジのスポーツタオル（例：スポーツの応援で使用）」を2025年度に配布予定。

#### R6年度の不審者情報紹介

無断撮影、声掛けが多く、自宅付近での被害が多い。またエリアとしては大久保・人丸に多い。

#### 警備会社 株式会社セブレ24

魚住小のみ担当だが、夜間（9：30～6：00）機械警備においては全28小を担当している。昨年8件検知し2件侵入者確保した。学校休校期間は警備員教育実施

#### 魚住小SG

活動者29名、登下校立ち番及び校内パトは毎週金にパト終了後に集い（12名）、校長と情報交換を実施している。まち協活動の応援及び青パト乗車（1回/月）、コミュニティ・スクールでは1から6年生の授業に関与、また高年クラブとのタイアップもありSGの高齢化もあいまって負担は大きくなっている

#### 清水小新SG

前SGの活動は一人で全ての地区をカバーしており、しかもまち協の防災担当でもある。自身はそこまでできない。1回/月青パトに保護者と乗った。私は「みっちゃんチロリン村付近」の立ち番で、そこは歩行者専用道路（7：00～9：00）があり、守らない運転者が多い。SG間ではラインを始めた。

#### 錦が丘小SG

校区が小さくまとまり比較的安全な場所で活動しやすい。SG（20名）に加え、教職員+保護者の全てがSGに登録している。集団登校なので、特に1年生がいるグループでは必ず1名の保護者が学校までついていく。安全でいい学校だと思う。

#### 二見北小PTA

愛護部は6回/年のSG活動、ため池パト、校区内環境観察会、各学期にSGとの交流会を持ち学校+PTA+SGとの間で情報共有している。今まで以上に親しく交流が出来ており、嬉しく思う。PTAもSGプロモーションビデオ制作に直接参加し、PVが好評だったことを誇りに思う。連合PTA会議ではDVDを得た会長さんのご両親がSG活動者であり「自分たちも頑張らねば！」との感想をいただいた。今後もSGとともに活動を続けたい。

#### 総合安全対策室

自転車盗：2024年423件80%が無施錠。  
SNS投資詐欺・ロマンス詐欺：2024年被害：2億1404万円、非常に多い。

#### 錦浦小SG

主要な通学路（3ルート有り）で60名（高年クラブ+自治会が中心）が20ヶ所で立ち番している。昨年から防犯カメラを通学路に設置始めた（2カ所/年ペース）。補助金（まち協10万、市6万）利用。夏休み中の夜間の校区内パト（8：00～9：00）を青パトが実施している。見守りもどんどん増えている。



（場所：西部文化会館3F会議室）

#### 前清水小SG

（二度の発作を超えて）ご挨拶。約20年に渡る活動を振り返り参加者の皆様にお礼を申し上げる姿勢が熱く伝わった。（全員拍手！）

#### 二見西小PTA

SG5名と愛護部が毎15日登下校パト、親子で危険個所の有無を見ている。SG不在地区（西二見西）では危険個所（踏切）で地区保護者が旗振り当番を実施、参加者の減少が続き存続が難しい状況にある。現在62/122名（約半数）が参加の状態。

#### 明石警察

刑法犯罪件数：減少傾向にある。依然として自転車盗は多く2重ロックを推奨する。交通事故では70%以上が交差点及びその付近で最も多く発生している。

#### 二見小SG

20名、自身自治会長でもあり通学路沿いの水路への転落防止について市と協議中。安全上の観点からSGが定期的に草刈りをしている。問題はSGの高齢化でなり手が少ない（高齢者と言えど働いている人が多い）。

#### 二見小PTA

毎15日下校時パト（愛護部）を実施。旗当番（2回/週）がSGとともに見守り実施。学校運営協議会ではSGと情報交換をしている。住民からあるSGの所がウルサイと言われた。

#### 二見北小SG

当校区にも子どもの声がウルサイと言われた（匿名Tel場所不明）。悲しいことだとPTA・学校とで共有している。SGPVの効果は大きく新たな人が加わった。二見校区SG高田さん（PV編集者）とは単位校区を超えたつながりができた。最近、JR踏切の所（且つ狭隘道路）でSGが低学年児童に注意をしたところ児童が泣きだし、“強すぎる”とクレームがついた。安全と指導の境界は本当に難しい。

#### 教育委員会 学校教育課

今、課題は多く、学校だけではなく、子どもたちが多面的な支援を受けながら、広い視野を持つ子どもとして育つように、学校と地域が一体となって子どもたちを育てるという理念のもとCSに力を注いでいるところです。すでに多くの学校が地域や家庭と連携し様々な活動がされており、今後はより一層必要になってくると考えています。



## 「ながら見守り活動」にご協力をお願いします！

「ながら見守り」とは、日常生活を送るなかで、防犯の視点を持って、子どもたちを見守る活動です。

子どもをねらった声かけ事案や不審者情報は、下校時間である午後3時頃から午後5時頃に集中しています。

いつも行っているウォーキングや買い物などを下校時間帯に合わせることで、子どもたちを見守る目が増えます。子どもたちを犯罪被害から守るために「ながら見守り活動」にご協力ください。

ながら見守り活動中に不審者を目撃された場合は、すぐに警察へ通報してください。



### 子どもの安全を守る地域連絡会議を開催しました

1月23日～1月30日に、「明石市子どもの安全を守る地域連絡会議」を市内4つのブロックごとに開催し、各校区のスクールガード、保護者代表、学校長代表、警備会社、明石警察署、教育委員会、行政の代表が、地域の安全・安心の取り組みについて報告と情報や意見の交換を行いました。

各々が定期的に集まり、情報交換することにより互いに連携して、子どもの安全を守るよう取り組んでいます。



各校区のスクールガードでは、新しい仲間を募っています。

お住いの地域の**小学校や青少年教育担当にお電話**（☎078-918-5057）していただく以外に、**インターネットからスクールガードに応募**することもできます。

以下のいずれかから「スクールガードあかし登録希望届」に必要事項を入力し送信すると、届出が完了します。

活動に関心をお持ちいただいた方は、是非お気軽にご応募ください。

【スクールガードあかし登録希望届】

<https://logoform.jp/f/4xiOg>

